

目次

第1章 米国の対外直接投資と諸外国の対米直接投資の現状	1
1. 米国の対外債権債務ポジションと投資収益収支	1
2. 米国の対外直接投資残高推移	4
3. 諸外国の対米直接投資残高推移	6
4. USDIA と FDIUS の収益率の推移	8
Box 1. 投資残高の把握のベースについて	8
第2章 対外直接投資と対米直接投資の収益率ギャップの背景	13
1. カントリー・リスクの違いに起因する USDIA と FDIUS の収益率格差	13
2. USDIA の対外進出と FDIUS の対米進出の動機の違いに起因する収益率格差	17
3. USDIA、米国親会社、FDIUS のコスト要因比較	17
(1) 売上高人件費率の比較	18
(2) 負債比率の比較	19
(3) 立地先における法人税額の負担比較	20
(4) 利益処分状況の比較	21
4. 産業分野別の比較	22
5. 海外持株会社	29
(1) 海外持株会社利用の活発化	29
(2) 海外持株会社の主要比率	30
(3) 海外持株会社の主要設置先	31
(4) 親会社の産業区分による持株会社の業種振り分け	32
(5) 海外持株会社の「法人税」対「純利益」比率	35
6. FDIUS による租税回避行動の有無	37
7. 第2章のまとめ	38
第3章 USDIA と FDIUS の収益率ギャップの先行き見込み	40
1. FDIUS の収益率の動向	40
2. USDIA の収益率の動向	41
3. 収益率ギャップの動向	43
Box 2. 多国籍企業の活動を踏まえた米国の経常収支	44
Box 3. インターネット取引と国際収支	46
第4章 米国の経常収支赤字の持続可能性の検証	47
1. 分析枠組み	47
2. ベースライン・シナリオ	48
3. オータナティブ・シナリオ	49
(1) 悲観的なシナリオ	49
(2) 持続可能性を確保し得るシナリオ	51
4. 第4章のまとめ	55
第5章 開発途上国の発展と米国からの投資の役割	56
1. 開発途上国の開発戦略の推移	56
(1) 国家主導の輸入代替工業化	56
(2) 輸出志向工業化	57
(3) 市場メカニズム重視から市場機能補完アプローチへ	57
2. 途上国への資金の流れ	57
3. 米国の開発途上国への投資の推移	59
4. 米国資本の貢献度	62
5. 国際投資の発展途上国へのインプリケーション	63
6. 第5章のまとめ	64
参考文献	65